

9 避難・避難誘導，屋内退避訓練

1 目的

川内原子力発電所の緊急時における住民の避難，屋内退避を円滑に実施するため，関係機関が緊密に連携して住民広報，避難誘導等の訓練を実施する。

2 参加機関

陸上自衛隊，海上自衛隊（佐世保地方総監部，佐世保警備隊），海上保安庁（第十管区海上保安本部，串木野海上保安部），航空自衛隊（航空救難団春日ヘリコプター空輸隊），九州総合通信局，KDDI株式会社，株式会社ドコモCS九州，ソフトバンク株式会社，楽天モバイル株式会社，九州電力株式会社，お多麻さんの家，鹿野苑，わかまつ園，鹿児島自然学園，ときわの家，ゆくさ白浜，ディライト，第二コスモス，たらちね学園，シルバーライフちらん，卓翔会記念病院，加治木温泉病院，ファミリーHP薩摩，川内市医師会立市民病院，済生会川内病院，川内なずな園，亀山苑，串木野中学校，伊集院小学校，飯牟礼小学校，伊集院中学校，日吉学園，鶴川内小学校，鶴丸小学校，伊作田小学校，湯田小学校，上市来小学校，美山小学校，土橋小学校，伊集院北小学校，妙円寺小学校，東市来小学校，伊集院北中学校，土橋中学校，祁答院中学校，可愛小学校，江内小学校，江内中学校，出水高等学校，川内商工高等学校，山下小学校，串木野高等学校，西目小学校，市来保育園，浜ヶ城保育園，水引こども園，高江こども園，ナーサリールームohana，（公社）鹿児島県バス協会，（一社）鹿児島県タクシー協会，薩摩川内市消防局，いちき串木野市消防本部，阿久根地区消防組合，鹿児島市消防局，出水市消防本部，日置市消防本部，姶良市消防本部，さつま町消防本部，薩摩川内市消防団，いちき串木野市消防団，阿久根市消防団，鹿児島市消防団，出水市消防団，日置市消防団，姶良市消防団，さつま町消防団，長島町消防団，鹿児島県警察本部（関係警察署含む），薩摩川内市，いちき串木野市，阿久根市，鹿児島市，出水市，日置市，姶良市，さつま町，長島町，鹿児島県，その他関係機関

3 訓練内容

（1）避難，避難誘導訓練

川内原子力発電所を中心としておおむね5km圏内のPAZ，及びおおむね5km～30km圏のUPZのうち，一部の住民を対象として，避難を要する地区とし，避難，避難誘導訓練を実施する。

ア 実施場所

（ア）PAZ

a 要配慮者（社会福祉施設等）

施設名	避難先	人数	避難方法
お多麻さんの家	想定避難先	2※	九電福祉車両2台
わかまつ園	想定避難先	3	薩摩川内市消防局車両1台 九電福祉車両2台
鹿野苑	想定避難先	6	施設車両1台
計		11	

※ 代役による訓練

- 搬送車両等
 - 九電福祉車両・・・4台
 - 薩摩川内市消防局車両・・・1台
 - 施設車両・・・1台

b 要配慮者（在宅等）

地区	一時集合場所	避難先	人数	避難方法
① 滄浪地区（自宅）	-	旧滄浪小学校体育館	1 ※	九電福祉車両 1 台 (九州電力による避難支援)
② 寄田地区（自宅）	寄田地区コミュニティセンター	旧寄田小学校体育館	1 ※	九電福祉車両 1 台 (九州電力による避難支援)
③ 水引地区（自宅）	水引小学校	始良高齢者福祉センター	2 (うち支援者1人)	福祉タクシー 1 台
計			4	

※ 代役による訓練

備考 ①, ②において、避難の実施により健康リスクが高まる方については、放射線防護対策施設である旧滄浪小学校体育館，旧寄田小学校体育館への屋内退避を実施

・ 避難経路

- ① 自宅 → 旧滄浪小学校体育館
- ② 自宅 → 旧寄田小学校体育館
- ③ 一時集合場所(水引小学校)→始良高齢者福祉センター

・ 搬送車両等

九電福祉車両 …… 2 台
福祉タクシー …… 1 台

c 一般住民

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
① 滄浪地区	滄浪地区コミュニティセンター	川内港京泊埠頭	13	中型バス 1 台 海上自衛隊船舶
② 寄田地区	寄田地区コミュニティセンター	想定避難先 (九州電力社有地)	3	陸上自衛隊ヘリ
池ノ段集落	池ノ段集会所	-	1 ※	自衛隊車両 1 台
③ 水引地区	水引小学校ほか	始良高齢者福祉センター	28	中型バス 3 台
④ 峰山地区	高江未来学校	始良高齢者福祉センター	13	中型バス 2 台
計			58	

※ 代役による訓練

備考 1 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付，仮QRコードの発行・配布を行う。

備考 2 避難計画上の避難先へ避難できない事態を想定した代替避難先への避難を行う。

備考 3 ①と②は実動機関と連携した避難訓練を実施。

・ 避難経路

- ③ 水引小学校ほか → 国道 3 号 → 県道42号 → 国道10号 → 始良高齢者福祉センター
- ④ 高江未来学校ほか → 県道43号 → 国道 3 号 → 県道42号 → 国道10号 → 始良高齢者福祉センター

- 避難車両等
 - 中型バス . . . 6 台
 - 自衛隊車両 . . . 1 台

(イ) U P Z

a 要配慮者（社会福祉施設等）

社会福祉施設	避難先	人数	避難方法
ときわの家	ディライト, 第二コスモス	-	乗用車(福祉施設車両):1台
鹿児島自然学園	たらちね学園	-	乗用車(福祉施設車両):1台
ゆくさ白浜	シルバーライフち らん	-	乗用車(福祉施設車両):1台
計			

b 要配慮者（医療機関）

医療機関	避難先	人数	避難方法
卓翔会記念病院	加治木温泉病院	-	病院内での避難経路の確認のみ実施

備考1 避難施設等調整システムによる避難先決定後の避難訓練

備考2 要員による訓練

- 搬送車両等
 - 乗用車(福祉施設車両) . . . 3 台

c 一般住民（在宅要配慮者を含む）

《本訓練シナリオ訓練》

川内原子力発電所、災害対策本部会議、オフサイトセンター等と連動した事態の進展による訓練

(a) 薩摩川内市

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
隈之城地区	セントピア	姶良市加治木支所	8	中型バス 1 台
甕島(里地区, 上甕地区)	里トンボロ公園	上甕コミュニティ センター	12	中型バス 2 台
計			20	

備考1 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付、仮QRコードの発行・配布を行う。

備考2 避難計画上の避難先へ避難できない事態を想定した代替避難先への避難を行う。

- 避難経路
 - セントピア → 県道336号 → 県道333号 → 県道42号 → 県道40号 → 鹿児島県森林技術総合センター → 県道40号 → 県道42号 → 国道10号 → 姶良市加治木支所
- 搬送車両等
 - 中型バス . . . 3 台

(b) いちき串木野市

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
川上地区	川上小学校	横川公民館	20	中型バス 1 台
羽島地区	ふれんどパーク 羽島	想定避難先（ふれ んどパーク羽島）	24	航空自衛隊ヘリ
上名地区	串木野漁港	想定避難先（串木 野漁港）	30	海上保安庁巡視船
計			74	

備考 1 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付, 仮QRコードの発行・配布を行う。

備考 2 避難計画上の避難先へ避難できない事態を想定した代替避難先への避難を行う。

- 避難経路

川上 → 市来運動場 → 県森林技術総合センター → 横川公民館

- 搬送車両等

中型バス . . . 1 台

《地域別訓練》

本シナリオ訓練とは, 時間軸が一部異なる訓練

(c) 阿久根市

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
大川地区	西目地区集会施設	熊本県立あしきた 青少年の家	32	中型バス 2 台 乗用車（レンタカー） 2 台

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付, 仮QRコードの発行・配布を行う。

(d) 鹿児島市

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
郡山地区	郡山中央構造改善 センター	想定避難先（郡山中央 構造改善センター）	20	中型バス 1 台

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付, 仮QRコードの発行・配布を行う。

- 実動機関との連携による避難支援訓練

地域	集合場所	避難先	人数	避難方法
郡山地域	郡山中学校	想定避難先（郡山 中学校）	5	陸上自衛隊ヘリ

※ 陸上自衛隊との連携による避難支援訓練は, 当日, 荒天のため中止となった。

(e) 出水市

地域	集合場所	避難先	人数	避難方法
西出水地域	江川野自治公民館, 西出水小学校	横川公民館	25	中型バス 2 台 乗用車(九電支援車両) 1 台 福祉タクシー 1 台

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付, 仮QRコードの発行・配布を行う。

(f) 日置市

地域	集合場所	避難先	人数	避難方法
東市来地域	高山地区公民館ほか	金峰文化センター	29	中型バス 2 台
伊集院，日吉 地域	伊集院北小学校ほか		20	中型バス 1 台 乗用車(九電支援車両) 1 台 福祉タクシー 1 台
計			49	

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付，仮QRコードの発行・配布を行う。

- ・ 実動機関との連携による屋内退避施設からの急患搬送

地域	搬送先等（想定）	人数	避難方法
伊集院地域	日置市中央公民館 → 日置市内医療機関(想定)	2	日置市消防本部救急車

(g) 始良市

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
松生地区	防災行政無線子局周辺	始良高齢者福祉センター	2	乗用車(九電支援車両) 1 台

備考 1 代役による訓練

備考 2 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付，仮QRコードの発行・配布を行う。

(h) さつま町

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
白男川	白男川紫陽館	さつま農村環境改善センター	14	町マイクロバス 1 台 乗用車（公用車）1 台 救急車 1 台
泊野地区	泊野地区林業集会所		14	町マイクロバス 1 台 乗用車（公用車）1 台
計			28	

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付，仮QRコードの発行・配布を行う。

- ・ 実動機関との連携による避難支援訓練

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
白男川，泊野地区	北薩広域公園第3駐車場	さつま農村環境改善センター駐車場	9	陸上自衛隊ヘリ

※ 陸上自衛隊との連携による避難支援訓練は，当日，荒天のため中止となった。

(i) 長島町

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
山門野地区	二本松グラウンド	長島町総合町民体育館	20	町マイクロバス 1 台 乗用車(九電支援車両) 1 台 消防団車両 1 台

備考 原子力防災アプリ等を活用した一時集合場所での受付，仮QRコードの発行・配布を行う。

- ・ 実動機関との連携による避難支援訓練

地区	集合場所	避難先	人数	避難方法
山門野地区	汐見漁港	長島町総合町民体育館 (宮之浦漁港経由)	5	海上自衛隊艦艇 乗用車(公用車)2台

備考 代役による訓練

イ 地域住民等への連絡

- ・ 防災行政無線，コミュニティFM，緊急速報メール，原子力防災アプリ等による広報
- ・ 広報車，消防車両，警察車両等による広報
- ・ 大型商業施設，観光施設等における広報
- ・ 避難対象地区への要員派遣
- ・ 発電所周辺を航海中又は停泊中の船舶及び海岸残留者等に対して，海上保安庁巡視船艇による警戒海域の広報

ウ 参集

- ・ 避難対象地区住民（自家用車（レンタカー）避難者は除く）は，避難集合場所に集結し，要員が住民の点呼を行う。

エ 避難所への搬送

- ・ 陸上自衛隊，薩摩川内市消防局及び警察による避難残留者の確認
- ・ 自衛隊，警察等による避難経路の道路損壊状況の調査
- ・ 避難経路の要所での警察官による交通誘導
- ・ 自主防災組織，県警察及び陸上自衛隊と連携した避難誘導

オ 避難後の状況確認

- ・ 防護対策実施区域内の状況確認

カ その他

- ・ 避難対象地区（PAZ（滄浪地区））における孤立を想定した救助訓練
- ・ 避難対象地区（PAZ（滄浪地区））における倒壊家屋からの救出訓練
- ・ 通信障害解消のための移動基地局者等の設置訓練（PAZ（水引地区））
- ・ 道路損壊により消防車が進入できない事態を想定した火災消火訓練

(2) 屋内退避訓練

ア 事故の段階的進展に伴い、川内原子力発電所を中心としておおむね半径 5 ～30km圏内の住民を対象として屋内退避（避難準備）訓練を実施する。

イ 地震による家屋崩壊などにより、家屋での屋内退避が困難となった場合を想定し、近隣の避難所で屋内退避を実施する。

市町	地区	実施場所	人数
薩摩川内市	川内地区	川内地区コミュニティセンター	31
	平佐西地区	平佐西地区コミュニティセンター	16
	上甕地区	江石集会所	5
		中野集会所	12
阿久根市	大川地区	西目地区集会施設	56
鹿児島市	郡山地区	郡山中央構造改善センター	19
出水市	西出水地区	江川野自治公民館，西出水小学校	27
日置市	東市来地区	高山地区公民館ほか 3 か所	29
	伊集院地区	伊集院北小学校ほか 2 か所	16
	日吉地区	日新公民館ほか 1 か所	4
計			215

ウ 放射線防護対策を施した施設との情報伝達訓練や可動式防護壁の稼働訓練を行うとともに、同対策を施した社会福祉施設等における屋内退避訓練や、P A Zにおける在宅の要配慮者のうち、避難の実施により健康リスクが高まる方を屋内退避する訓練を実施

・ 薩摩川内市

ファミリーHP薩摩，星原集会所，旧滄浪小学校体育館，旧寄田小学校体育館，峰山地区コミュニティセンター，平島集会所，水引地区コミュニティセンター，川内市医師会立市民病院，済生会川内病院，川内なずな園，亀山苑，薩摩川内市総合防災センター

エ 地域住民等への連絡

- ・ 防災行政無線，コミュニティFM，緊急速報メール，原子力防災アプリ等による広報
- ・ 広報車，消防車両，警察車両等による広報

オ その他

- ・ 断水地域での屋内退避を想定した応急給水訓練(U P Z (川内地区))
 - ・ 孤立地区での屋内退避を想定したヘリによる物資供給訓練(U P Z (藤本地区))
- ※ 孤立地区での屋内退避を想定したヘリによる物資供給訓練は，当日，荒天のため中止となった。

(3) 幼稚園, 保育園, 学校避難訓練等

学校等	訓練日	訓練内容
串木野中学校 (いちき串木野市)	令和6年5月11日(土)	原子力防災に関する講義 保護者への引渡し訓練
鶴川内中学校 (阿久根市)	令和6年6月8日(土)	保護者への引渡し訓練
祁答院中学校 (薩摩川内市)	令和6年6月21日(金)	原子力防災に関する講義
可愛小学校 (薩摩川内市)	令和6年7月13日(土)	原子力防災に関する講義 保護者への引渡し訓練
江内小学校 (出水市)	令和6年10月12日(土)	保護者への引渡し訓練
江内中学校 (出水市)	令和6年10月12日(土)	保護者への引渡し訓練
出水高等学校 (出水市)	令和6年10月25日(金)	原子力防災に関する講義
串木野高等学校 (いちき串木野市)	令和6年10月30日(水)	原子力防災に関する講義
川内商工高等学校 (薩摩川内市)	令和6年11月29日(金)	原子力防災に関する講義
山下小学校 (阿久根市)	令和6年12月14日(土)	保護者への引渡し訓練
各保育施設等 各公立小・中・義務教育 学校(薩摩川内市)	令和7年2月14日(金)	薩摩川内市災害対策本部との情報連絡訓練
市来保育園 (いちき串木野市)	令和7年2月14日(金)	屋内退避訓練
浜ヶ城保育園 (いちき串木野市)	令和7年2月14日(金)	屋内退避訓練
高江こども園 (薩摩川内市)	令和7年2月14日(金)	薩摩川内市災害対策本部との情報連絡訓練 保護者への引渡し訓練 児童の避難先(想定)への避難訓練
ナーサリールームohana (薩摩川内市)	令和7年2月14日(金)	薩摩川内市災害対策本部との情報連絡訓練 保護者への引渡し訓練(模擬)
水引こども園 (薩摩川内市)	令和7年2月14日(金)	薩摩川内市災害対策本部との情報連絡訓練
	令和7年2月15日(土)	保護者への引渡し訓練

10 避難所等設置訓練

1 目的

川内原子力発電所の緊急時における住民の避難，屋内退避を円滑に実施するため，関係機関が緊密に連携して避難所等の設置・運営等の訓練を実施する。

2 参加機関

（公社）鹿児島県トラック協会，薩摩川内市，いちき串木野市，阿久根市，鹿児島市，出水市，日置市，姶良市，さつま町，長島町，霧島市，南さつま市，鹿児島県，熊本県，熊本県芦北町

3 訓練内容

（１）避難所設置訓練

ア P A Z

姶良高齢者福祉センター（姶良市）

イ U P Z

上甕地区コミュニティセンター（薩摩川内市），郡山中央構造改善センター（鹿児島市），姶良市加治木支所（姶良市），長島町総合市民体育館（長島町），横川公民館（霧島市），金峰文化センター（南さつま市），さつま農村環境改善センター（さつま町），熊本県立あしきた青少年の家（熊本県芦北町）

（２）避難所運営訓練

ア 情報連絡

- ・ 避難者受入に係る県及び関係市町等との情報連絡を行う。

イ 運営

- ・ 避難先市町，避難元市町，県が連携して避難住民に対する住民登録及び案内誘導を行う。
- ・ 要配慮者や視覚・聴覚障害者を想定した受入対応を行う。
- ・ 原子力防災アプリ等による避難住民受付，仮ＱＲコードの発行・配布を実施する。

ウ 健康相談

- ・ 健康相談窓口において，避難住民に対する健康相談を行う。

エ 備蓄物資の避難所への搬送

- ・ （公社）鹿児島県トラック協会と連携し，避難所へ備蓄物資を搬送する。

オ 備蓄物資の展示

- ・ 備蓄物資（防災用品等）の展示を行う。

カ その他

- ・ 段ボールベッド組立て等，住民体験型の訓練を行う。

(3) 防災講習会

実施場所	対象市町	講習内容
① 始良高齢者福祉センター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力防災」 講師：九州大学教授 藤本 望 氏
② 始良市加治木支所	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力防災」 講師：九州大学教授 藤本 望 氏
③ 川内地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識から原子力災害時の行動」 講師：長崎大学教授 高村 昇 氏
④ 平佐西地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識から原子力災害時の行動」 講師：長崎大学教授 高村 昇 氏
⑤ 横川公民館	いちき串木野市 出水市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動」 講師：長崎大学准教授 松永 妃都美 氏
⑥ 西目地区集会施設	阿久根市	「放射線の基礎知識 ～原子力災害が起こった時に～」 講師：鳥取大学助教授 北 実 氏
⑦ 金峰文化センター	日置市	「放射線の基礎知識から原子力災害時の行動 ～放射線防護，避難時留意点， 避難所での過ごし方～」 講師：九州大学 教授 執行 信寛 氏
⑧ さつま農村環境改善センター	さつま町	原子力災害に関するDVD視聴
⑨ 長島町総合町民体育館	長島町	原子力災害に関するDVD視聴，職員による防災講習会

※ ①は2月15日（土）に実施し，②～⑨は2月16日（日）に実施